

平成 29 年度 社会福祉法人 宝塚いくせい会 事業報告

社会福祉法人 宝塚いくせい会は、障害者総合支援法に基づき、知的障害者の障害福祉サービス事業者として多機能型就労継続支援 A 型・B 型事業、単独型短期入所事業及び日中一時支援事業を実施しました。

それぞれの事業の運営にあたっては、利用者を尊重し、常に利用者寄り添ったサービスの提供に心掛けています。一方で、泊りの勤務を要する短期入所の職員（支援員）の確保に苦慮しており、職員の確保が厳しくなっています。

I 障害福祉サービス事業の実施

1 多機能型就労継続支援 A 型・B 型事業（宝塚育成事業所）

利用者が自立した日常生活や社会生活を営むことができるように、通所による就労の場を提供するとともに、個別支援計画に基づき、就労や地域生活に必要な知識や能力の向上のための支援を適切に行いました。

(1) 定員・利用状況・訓練給付費の状況

	年度	定員	契約人数	年間延べ開設日数	年間延べ利用者数	訓練給付費
A 型	29 年度	10 人	11 → 12 人	240 日	2,892 人	19,419,880 円
	28 年度	10 人	12 人	239 日	2,889 人	19,875,162 円
	増減	—	—	1 日	3 人	△ 455,282 円
B 型	29 年度	15 人	17 → 14 人	240 日	3,537 人	24,405,752 円
	28 年度	15 人	16 → 15 人	239 日	3,515 人	23,788,128 円
	増減	—	△ 1 人	1 日	22 人	617,624 円

※ 定員、契約人数は、平成 30 (29) 年 3 月 31 日現在

※ 平成 29 年 4 月に A 型利用者 1 名が B 型に移行し、5 月に B 型利用者 1 名が A 型に移行した。

B 型については、平成 29 年 4 月に 1 名新規契約をし、平成 30 年 2 月と 3 月に各 1 名が退所した。

(2) 就労支援事業の状況

① 生産活動業務

A 型	・介護保険指定事業者として介護福祉用具の貸与、販売業務
B 型	・介護保険対象外福祉用具の貸与、販売、消毒業務 (受託事業) ・宝塚市下の池公園維持管理業務、宝塚市立病院植栽管理業務 ・宝塚市医師会外、書類配送業務 ・各所、除草清掃業務 ・各種軽作業請負（招福縁起物、宝塚牛乳関係、マグネット取付、シール貼り等） ・車いす等福祉用具の消毒業務（内部受注を含む） ・その他自治会等のイベント用物品の運搬業務等

② 就労支援事業収益の状況

区 分		29 年度	28 年度	増 減
A 型	収 益	74,534,607 円	76,544,251 円	△ 2,009,644 円
	費 用	74,690,262 円	82,591,403 円	△ 7,901,141 円
	差 引	△ 155,655 円	△ 6,047,152 円	△ 5,891,497 円
B 型	収 益	19,751,320 円	17,527,464 円	2,223,856 円
	費 用	19,431,080 円	18,122,846 円	1,308,234 円
	差 引	320,240 円	△ 595,382 円	△ 275,142 円
合 計	収 益	94,285,927 円	94,071,715 円	214,212 円
	費 用	94,121,342 円	100,714,249 円	△ 6,592,907 円
	差 引	164,585 円	△ 6,642,534 円	△ 6,378,695 円

平成 29 年度就労支援事業 A 型の介護福祉用具貸与等事業は、155,655 円の赤字となったものの前年度に比べ収支状況は大幅に改善しました。

就労支援事業 B 型の収支状況については、320,240 円の黒字となりました。

③ 賃金及び工賃の状況

	年 度	賃 金・工 賃 (賞与を含む)	平均月額賃金・工賃 (賞与を除く)	備 考
A 型	29 年度	12,229,143 円	83,001 円	最低賃金 844 円 適用 5 人
	28 年度	11,843,076 円	79,744 円	最低賃金 819 円 適用 4 人
	増 減	386,067 円	3,257 円	
B 型	29 年度	5,794,335 円	30,002 円	
	28 年度	6,171,702 円	31,982 円	
	増 減	△ 377,367 円	△ 1,980 円	

平成 29 年度の A 型の平均月額賃金は 83,001 円で、前年度に比べ 3,257 円向上しました。また、最低賃金の適用者は前年度に比べ 1 名増え、5 名となりました。一方、B 型の平均月額工賃は 30,002 円で、前年度に比べ 1,980 円低下しました。

(3) 施設整備実施状況

- ・宝塚育成事業所 作業所、事務室照明設備 LED 化工事 599,940 円

(4) 職員配置状況

区 分	正規(嘱託)職員	臨時職員	合 計
管理者	1 人(他事業と兼務)	—	1 人
サービス管理者(兼生活支援員)	1 人	—	1 人
生活支援員	4 人(他事業と兼務 1 人)	1 人	5 人
職業指導員	3 人	1 人	4 人
事務員	1 人	1 人	2 人
合 計	10 人	3 人	13 人

2 単独型短期入所事業（ENJOYハウス・安倉ホーム・来夢）

平成 29 年度の事業の実施に当たっては、特に ENJOY ハウス勤務の職員が定着せず、泊まり勤務職場の職員の確保に苦慮しました。

また、安倉ホームのスプリンクラー未設置に対する課題に対しては、利用方法を工夫することにより消防法の基準に対応しています。

(1) 定員・利用状況・介護給付費の状況

	年度	定員	年間開設日	年間延べ利用者数	平均利用人数/日	介護給付費
ENJOY ハウス	29 年度	7 人	235 日	1,344 人	5.7 人	26,233,798 円
	28 年度	7 人	238 日	1,407 人	5.9 人	27,415,919 円
スプリンクラー(有)	増減	—	△ 3 日	△ 63 人	△ 0.2 人	△ 1,182,121 円
安倉ホーム	29 年度	8 人	239 日	1,296 人	5.4 人	23,895,456 円
	28 年度	8 人	239 日	1,294 人	5.4 人	23,919,883 円
スプリンクラー(無)	増減	—	0 日	2 人	0 人	△ 24,427 円
来 夢	29 年度	4+1 人	240 日	740 人	3.1 人	11,600,179 円
	28 年度	4+1 人	239 日	732 人	3.3 人	10,820,492 円
スプリンクラー(有)	増減	—	1 日	8 人	△ 0.2 人	779,687 円

※ 平成 30 年 3 月末現在の契約人数は、ENJOY ハウス 43 人、安倉ホーム 33 人、来夢 9 人

(2) 安倉ホーム スプリンクラー未設置に係る対応について

短期入所施設のスプリンクラー設置基準は、消防法の運用により、障害支援区分 4 以上の利用者の利用割合が 80 % を超える場合を設置要件としていることから、施設の利用割合が 80 % 未満となるように運用しています。

なお、平成 29 年度の利用割合は、次のとおりです。

	開設日延べ定員	障害支援区分 4 以上		障害支援区分 3 以下	
		延べ利用者数	比率	延べ利用者数	比率
安倉ホーム（男子）	956 人	620 人	64.9 %	114 人	11.9 %
安倉ホーム（女子）	956 人	562 人	58.8 %	0 人	0.0 %
計	1,912 人	1,182 人	61.8 %	114 人	0.6 %

(3) 利用者の施設間の移動

- ・ ENJOY ハウスから安倉ホームへ移動した利用者 … 2 人
- ・ 安倉ホームから来夢へ移動した利用者 … 2 人

(4) 職員配置状況

区 分	正規(嘱託)職員	臨時職員	合 計
管理者	1 人(他事業と兼務)	—	1 人
生活支援員	7 人(他事業と兼務 1 人)	2 人	9 人
調理員他	—	4 人	4 人
合 計	8 人	6 人	14 人

3 日中一時支援事業（つばさ&ミッキー）

日中一時支援事業は、宝塚市の地域生活支援事業として学校の放課後や施設利用後の日中における活動の場を提供し、また、学校の長期休業期間中は「ミッキー」として、日中における活動の場を提供しています。

日中一時支援として障害福祉サービス事業の「放課後デイサービス」が台頭するなかで、平成29年度の実績は、前年度と比べ、微減となりました。

(1) 定員・利用状況・市受託事業収益等の状況

	定員	年間開設日	年間利用者			年間延べ利用者数	年間延べ利用時間	市受託事業収益等
			学 齢	成 人	計			
29年度	15人	243日	353人	308人	661人	3,356人	16,887時間	31,658,828円
28年度	15人	245日	327人	309人	636人	3,450人	17,335時間	32,536,795円
増 減	—	△2日	26人	△1人	25人	△94人	△448時間	△877,967円

※ 平成29年度中に利用があった契約者数は72人

(2) 職員配置状況

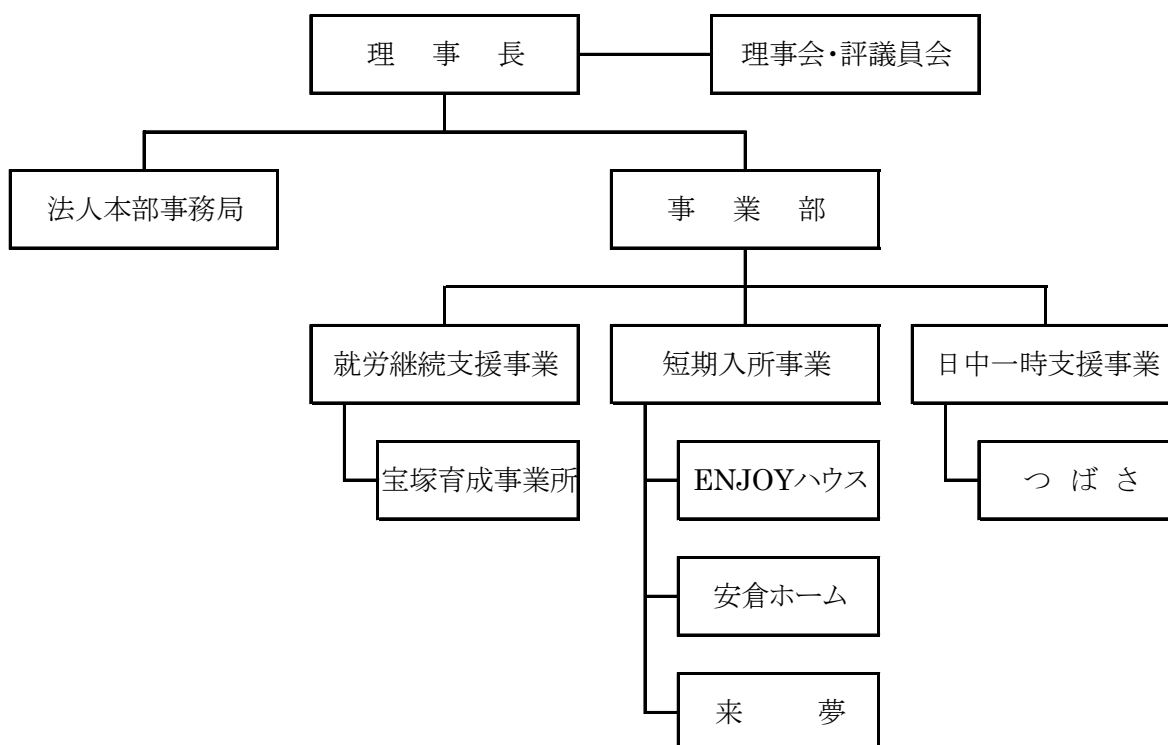
区 分	正規(嘱託)職員	臨時職員	合 計
管理者	1人(他事業と兼務)	—	1人
生活支援員	3人	4～6人(概数)	7～9人(概数)
合 計	4人	4～6人(概数)	8～10人(概数)

※ 臨時職員数は定数ではありません。

※ ミッキー開設時の臨時職員は除く。

II 法人の状況及び運営等

1 法人の組織



2 職員の状況

区 分	平成 29 年 4 月 1 日	雇 用	退 職	平成 30 年 3 月 31 日
正規職員	14 人	3 人	2 人	15 人
男性	8 人	2 人	2 人	8 人
女性	6 人	1 人	—	7 人
嘱託職員	7 人	—	1 人	6 人
男性	4 人	—	—	4 人
女性	3 人	—	1 人	2 人
臨時職員	10 人	2 人	2 人	10 人
男性	2 人	1 人	—	3 人
女性	8 人	1 人	2 人	7 人
合 計	31 人	5 人	5 人	31 人
男性	14 人	3 人	2 人	15 人
女性	17 人	2 人	3 人	16 人

(注) 臨時職員は、雇用契約を締結している職員に限る。

3 役員等の選任状況について

① 役員（理事及び監事）

選任日	平成 28 年 2 月 15 日	選任日	平成 29 年 5 月 31 日
任 期	(自) 平成 28 年 2 月 16 日 (至) 平成 29 年 6 月開催の定時 評議員会終結時まで	任 期	(自) 平成 29 年 6 月 27 日 (至) 平成 31 年 6 月開催の定時 評議員会終結時まで
(敬称略、五十音別)		(敬称略、五十音別)	
理 事	浅山 みゆき	理 事	浅山 みゆき
理 事	今西 則行(平成 29 年 3 月 31 日退任)	理 事	植戸 貴子
理 事	植戸 貴子	理 事	大野 セツ子
理 事	大野 セツ子	理 事	小原 正義
理 事	小原 正義	理 事	小原 冷子
理 事	小原 冷子	理 事	山本 洋子
理 事	恒田 貴美		
理 事	松下 祐介	監 事	佐藤 寿一
		監 事	染川 智香
監 事	佐藤 寿一		
監 事	中谷 智香		

② 評議員

選任日	平成 29 年 3 月 13 日
任 期	(自) 平成 29 年 4 月 1 日 (至) 平成 32 年 6 月開催の定時評議員会終結時まで
(敬称略、五十音別)	
評議員	今西 則行
評議員	鵜澤 靖
評議員	久保 明子
評議員	中田 雅子
評議員	紅山 修
評議員	村瀬 一郎
評議員	山田 精一

4 理事会及び評議員会の開催状況

会議の名称	第1回 理事会
開催日時	平成29年5月31日 15:00～16:50
開催場所	宝塚市総合福祉センター
出席者数	出席理事 6名(欠席理事 1名) 出席監事 2名
議 題	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度事業報告及び決算の承認について ・次期役員候補者の選出について ・評議員会の招集について
会議の名称	評議員会(定時評議員会)
開催日時	平成29年6月26日 14:00～16:00
開催場所	宝塚市総合福祉センター
出席者数	出席評議員 7名 出席理事 3名 出席監事 2名
議 題	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度事業報告及び決算の承認について ・次期役員の選任について ・役員及び評議員の報酬等に関する規程の承認について
会議の名称	第2回 理事会
開催日時	平成29年6月27日 10:00～10:15
開催場所	宝塚市総合福祉センター
出席者数	出席理事 5名(欠席理事 1名) 監事 1名(欠席監事 1名)
議 題	<ul style="list-style-type: none"> ・理事長の選定について
会議の名称	第3回 理事会
開催日時	平成29年8月31日 14:55～16:15
開催場所	宝塚市総合福祉センター
出席者数	理事 6名 監事 2名
議 題	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度第1四半期業務執行状況について
会議の名称	第4回 理事会
開催日時	平成29年11月22日 14:57～16:10
開催場所	宝塚市総合福祉センター
出席者数	理事 5名(欠席理事 1名) 監事 2名
議 題	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度資金収支予算(第1回補正予算)について ・平成29年度第2四半期業務執行状況について
会議の名称	第5回 理事会
開催日時	平成30年2月21日 15:00～16:15
開催場所	宝塚市総合福祉センター
出席者数	理事 5名(欠席理事 1名) 監事 2名
議 題	<ul style="list-style-type: none"> ・職員給与規程の改正について ・嘱託職員等の就業規則の改正について ・平成29年度第3四半期業務執行状況について
会議の名称	第6回 理事会
開催日時	平成30年3月29日 16:10～17:35
開催場所	宝塚市総合福祉センター
出席者数	理事 5名(欠席理事 1名) 監事 2名
議 題	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度事業計画及び資金収支予算(当初予算)について ・宝塚育成事業所の事業に係る運営規程の専決処分について

5 内部委員会等の開催状況

委員会名	主 な 内 容	開催頻度
運営委員会	理事会、評議員会の上程議案や法人及び施設の運営に係る重要事項の検討 (人事配置、事業の展開、施設改修、新規施設設置、職員研修計画、中長期事業計画等)	月 1 回
業務評価・改善委員会	就労継続支援事業部門、短期入所事業部門、日中一時支援事業部門の取組状況や業務の改善策、ヒヤリハット事例の事象等について情報の共有と意見交換の実施	月 1 回
短期入所連絡会	ENJOY ハウス、安倉ホーム、来夢の課題の抽出やサービスの提供のあり方等の検討	2 カ月に 1 回

6 年間事業

	防災の取組み	行事関係
29年 6月	・宝塚育成事業所 消防避難訓練 ・ENJOY ハウス 消防避難訓練 (ワークプラザ宝塚・いきいき宝夢 合同訓練)	・職員及び宝塚育成事業所所員 健康診断
7月	・安倉ホーム 消防設備点検	・宝塚育成事業所所員 ハッピーデー
8月	・来夢・つばさ 消防設備点検	
9月		・宝塚育成事業所利用者 親睦旅行 (名古屋方面)
10月	・ENJOY ハウス 消防避難訓練 (ワークプラザ宝塚・いきいき宝夢 合同訓練)	
11月		・職員及び宝塚育成事業所所員 インフルエンザ予防接種 ・宝塚育成事業所所員 ハッピーデー
12月		・宝塚育成事業所所員 忘年会
30年 2月	・宝塚育成事業所 消防避難訓練 ・ENJOY ハウス 消防避難訓練 (ワークプラザ宝塚・いきいき宝夢 合同訓練)	・宝塚育成事業所所員 ハッピーデー
3月		・地域交流事業「いくせい会まつり」

7 職員研修及びリスク管理

利用者支援に係る専門的研修を通じて職員一人一人の支援力の充実に努めていますが、職員が均等に研修を受けることのできる環境づくりの必要性を認識しています。

平成 30 年 1 月に宝塚育成事業所の職員が福祉用具搬送の業務中に暴漢に襲われ、大怪我を負う事案が発生しました。幸い同行していた利用者に怪我はありませんでしたが、近隣住民の協力もあり、犯人を確保し警察に引き渡すことができました。法人としても、業務評価・改善委員会において事件の概要を周知し、不測の事態にに対する対応について認識を共有しました。

【主な研修事業】

29 年 4 月	・筆談援助者勉強会（宝塚育成事業所職員） ・福祉用具バリアフリー展 2017（宝塚育成事業所職員） ・医療機器販売・貸与営業所管理者継続的研修（宝塚育成事業所職員）
5 月	・兵庫県知的障害者施設協会社員総会（宝塚育成事業所職員）
7 月	・新任職員研修（ENJOY ハウス職員） ・「はたらく NIPPON！計画」A 型フォーラム in 大阪（宝塚育成事業所職員）
8 月	・防火管理者安全講習会（安倉ホーム職員）
9 月	・国際福祉機器展（宝塚育成事業所職員）
30 年 2 月	・新任職員研修（ENJOY ハウス職員） ・「てんかん・感染症」研修会（宝塚いくせい会職員）
3 月	・宝塚育成事業所個別支援内部研修会（宝塚育成事業所職員）

IV その他

- 1 善意銀行（宝塚市社会福祉協議会）より、宝塚育成事業所、ENJOY ハウス、安倉ホーム、来夢、つばさに対してそれぞれ 30,000 円の配分金をいただき、それぞれの施設の利用者の経常経費等に充当させていただきました。
- 2 宝塚市共同募金委員会（宝塚市社会福祉協議会）より「歳末助けあい愛の持ち寄り運動」募金の施設・団体配分金として 100,000 円の配分を受け、一般社団法人宝塚市手をつなぐ育成会との共催で地域交流事業の「いくせい会まつり」を開催しました。
 - ・開催日時：平成 30 年 3 月 10 日（土）11:00～14:00
 - ・開催場所：宝塚市総合福祉センター
 - ・参加者数：約 300 名